



こんな活動をおこないます

内容 希望に応じた研修プログラムが特徴

- 1. 研修期間 長期の休暇期間や、通常の学業期間の間で空いた日程、休日に研修を行うことが可能。長期、短期は問わないが最低10日間以上。時間は相談可。
2. 応募対象 大学生、院生。住所は町田市以外でも問題なし。
3. 研修日数 週に一日以上。ただし、柔軟に対応。
4. 受入人数 原則、同時に2人前後まで。
5. 参加費 無料。原則、交通費と食費を支給。
6. 事前知識 政治的な知識等は一切必要なし。
7. 活動拠点 町田市役所、町田市議会、希望分野の企業等。
8. 参加方法 ◎吉田つとむに直接コンタクトを取る。◎大学からの紹介(単位取得が一部大学で可能)
9. 充実した経験 1998年より研修生の受け入れを継続し、多方面の分野に人材が進出し活躍する。

- 主な就職先 教育出版 / 銀行 / 信金 / 国会 / 商社(総合・専門) 自治体 / 生保 / 損保 / 証券 / 不動産 / ITソフト SNS・ゲーム / 資源メーカー / マーケティング 番組制作 / イベント / 物流 / 航空 / 旅行 / 化粧品等の各分野。
◎教師や弁護士
◎海外でフェアトレード会社を創業して社長(6期生女性)
◎起業から東証一部上場まで押し上げた社長(1期生男性)
◎地方議員が1名誕生

幅広い学生さんが活躍してきました

出身大学一覧 (五十音順・太字は3名以上実績あり)

Table with 4 columns of university names: 青山学院大, 桜美林大, 大原専門, 神奈川大, 共立女子大, 慶応義塾大, 国際基督教大, 恵泉女学園大, 駒沢大, 芝浦工大, 昭和女子大, 上智大, 白百合女子大, 成蹊大, 成城大, 専修大, 創価大, 玉川大, 津田塾大, 中央大, 帝京短大, 東京外語大, 東京経済大, 東京女学館大, 東京都大, 東京薬科大, 東洋英和女学院大, 日本大, 東京女子大, 一橋大, フェリス女学院大, 法政大, 明治大, 明治学院大, 早稲田大

連絡先・お問い合わせ先



吉田つとむ

町田市議会議員

〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726 E-mail yoshidaben@gmail.com



インターン生の作成するレポートには、新しい発想、みずみずしい視点が盛り込まれ、世代をこえた政策立案の源泉にもなっています。



政治家希望を除いて、政治活動は原則ありません インターン生ができること

Table with 4 columns: 体験内容, 体験種類, 有無, 体験項目. Lists activities like meetings, visits, seminars, and council support with their availability.

町田市議会議員

納税者主権

吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

議会報告

町田市議会 〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22 ☎042-724-2171 保守連合会派室 <自宅> 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13

携帯QRコードでブログ閲覧 yoshidaben.jp マルチメディア 双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル Youtube http://jp.youtube.com/yoshidaben URL http://j-expert.jp/ E-mail yoshidaben@gmail.com FAX 042-795-2726

吉田つとむ市議は次のようなメッセージを発表しました。

支持政党なしの声を生かす

情報公開ひとすじ

2018 メッセージ

町田市議会は東京都内の自治体で情報公開度(透明度)No1と評されていますが、その評価をさらに高めることは、情報公開をいち早く推進してきた私の責務と考えます。みなさまの声を市議会での議論を通じて行政に伝える場を的確に確保するかが議長としての役目ではないでしょうか。そして東京都だけでなく、近隣都市(横浜、相模原、川崎)と手を携え、躍進する町田をめざしてまいります。

1 情報公開

本会議・委員会の生中継、領収証添付の政務活動費の公開(会計帳簿の様式統一を決定)など、全国有数の情報公開度を誇る町田市議会の透明度をさらに高めます。

2 交通文化都市

リニア中央新幹線の2027年開通に向け、JR横浜線、国道16号線に連なる高速道路網に即したエリアの共同開発をすすめます。

3 若者育成の街

大学生、院生対象のインターンシップ(就業体験)は1988年から現在まで合計80名(女子49名、男子31名)に。若者の夢を応援し、中高年もがんばる世代交流の絶えない町田を。

町田市議会議員

吉田つとむ

吉田つとむはインターネットを武器とする!



平成26年町田市議選(6期目)を連続トップ当選する。地方政治に良識ある開かれた無所属保守のネットワークを求め。自民党を排除された後、現在までどの既成政党にも属さない。これまでに各種選挙に12回立候補し、6勝6敗する。今期、新たな「保守連合」の会派に所属する。ユーチューブ「発見動画チャンネル」を運営。過去の市議会で、ネット中継を提唱し実現。九州は博多の出身。長年、民間企業営業職社員として全国を飛び回る。その後、国会・都議会秘書等、多数の職業を経験。ネット関係の著作、講演もある。昭和23年生まれ。

毎日駅頭から活動を発信中

駅頭に立ち、まちの中を歩き、しっかりとみなさまの声を聞く



毎日朝夕、各駅頭から活動レポートを配布することが吉田つとむの原点です。みなさまの声を直接お聞きする中から、町田の未来を考えてまいりました。これまでもこれからも地域密着・現場主義を貫きます。

町田市議会初の高校生との意見交換会

「インスタ映えする町田に変える!!」



インスタ映えとは？ SNSの「Instagram」に写真をアップロードして公開した際にひとくち映え、見栄えが良いという意味で用いられる表現です。

高校生の意見はハードよりソフト重視

町田市議会と高校生の意見交換会が初めて開かれました。その意見交換のテーマは、～あなたは町田をどう創る～というものでしたが、大変活発に意見が飛び交っていました。この日の会に、希望して参加した生徒さんの意気込みがあったこと、「議会だより編集小委員会」の皆さんが、そのスタイルを含めて、十分に事前協議してくれていたからでしょう。

全体として、町田市の中心市街地がどうあるべきか、どうあってほしいかに関心が集中していました。全員がかかわりあう課題として当然であったと思います。また、自分たちが生活するローカルとの関係で、図書館の設置や規模などで目立った意見を述べる様子がありました。その印象では、ハードより、ソフト分野の意見が目立ちました。

- ◎中心街を若者に受けるインスタ映えする光景に変える(町田駅デッキ下を明るくする。毎日異なった路上ライブを開催する)
- ◎中心街を明るくし、治安を良くする+中高生の居場所がほしい



- ◎子どもが安心して成長できる街
 - ◎映画を見ることが出来る施設がほしい
- など等でした。上記のように、高校生の意見はソフト中心の観点が目立ちました。とかく、大人の意見ではハードの要求が目立つのに対して、この高校生の発想は、無視できない市民意見と思えました。

電子投票方式の採決で可決！

なお、進行のスタイルは、高校生と参加議員が全体で3つにグループ分けされました。そのグループごとに各高校生の意見が出され、すぐ横に配置したホワイトボードにメモ書きのシールが貼られました。その中から課題を絞り込み、問題点を明白にするワークショップスタイルで進められました。後半には、会場を町田市議会の委員会室から本会議場に移し、グループごとに意見交換の趣旨を演壇から述べ、最後に、そ

れを議案に見たてて、電子投票方式の採決を行いました。幸い、全員が「緑ランプ」で可決という形となり、最後に、参加議員が一言づつ感想を述べて、この日の意見交換が終了しました。

来期以降、参加高校を増やすことや、参加議員数を増やして、若い世代の多様性を大事にすることを目的に、開かれた町田市議会の特徴に作り上げる必要があると考えました。

スマホサイト新規開設

スマホサイトを新規に立ち上げました。特徴は、吉田つとむの活動とインターン情報をビジュアル面から発信しています。アドレスは、yoshidaben.jp です。

みなさまの声を聞かせください。

毎日の暮らし、生活、健康、教育、子育て、介護など行政や市政に関するさまざまな疑問・不安・要望をぜひお聞かせください。

E-mail yoshidaben@gmail.com
TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726



町田 横浜 相模原 相互連携を誓う

さらに川崎を含め、行政の垣根を超え躍進する都市を

昨年の吉田つとむ議長就任活動報告会では、梶村充横浜市議会議員、阿部善博相模原市議会議員との相互協力を表明。東京の南西部に位置し、神奈川と隣接する本市。もっと東京の恩恵があるようなまちづくりをするためには、川崎市を含めた4市相互連携の流れをつくることだと考えています。



左から梶村横浜市議会議員、吉田町田市議会議員、阿部相模原市議会議員(2017.2)

納税者主権・良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむの政治理念・信条・姿勢

情報公開のエキスパート

情報公開の先頭に立つ

吉田つとむは町田市に対して最初に情報公開請求を行い、その交際費の公開を実現しました。デジタル情報の公開も、CDの録画記録を情報提供の形で最初に実現した実績があります。



ネット公開を提唱いち早く実現

吉田つとむは議会のインターネット中継を一番最初に提唱し、町田市議会はいち早くオンデマンド方式で実現しています。



地方の情報公開第一人者として

テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」にゲスト出演。テーマは地方議員。政務活動費の実態を分かりやすく説明。



良識ある保守主義とは？

伝統と進取を重んじ多様な意見を認める

伝統を大事にし新しい発想を取り入れること、自分は確固たる意見を持っていても専横な態度は取らず、反対意見にも耳を傾けることを「良識ある保守主義」と考えています。市民の皆様からは連続トップのご支持を受け、議会では副議長を経験。最少派(保守連合会派)初の議長に就任しました。議員として市長へ臆することがないスタンスを取り、議会では議長として全会派の多様な意見に対して調整を図っています。

理念とスタンス

「良識ある保守主義」と納税者主権の政治自らをただず政治を貫き、無所属を継続中！

この間、市長・職員給与が毎年アップされました。私は、町田市内の民間企業の給与を考慮して決定すべきと主張し、それに一人で反対しました。今は、その考えが所属の保守連合はもちろん、他の会派にも広まっています。また、町田市議会議員は、その議員報酬(年額)を4年前に自主的に引き下げを議決しましたが、その後一度も引き上げていません。納税者の立場からの政治を提言します。